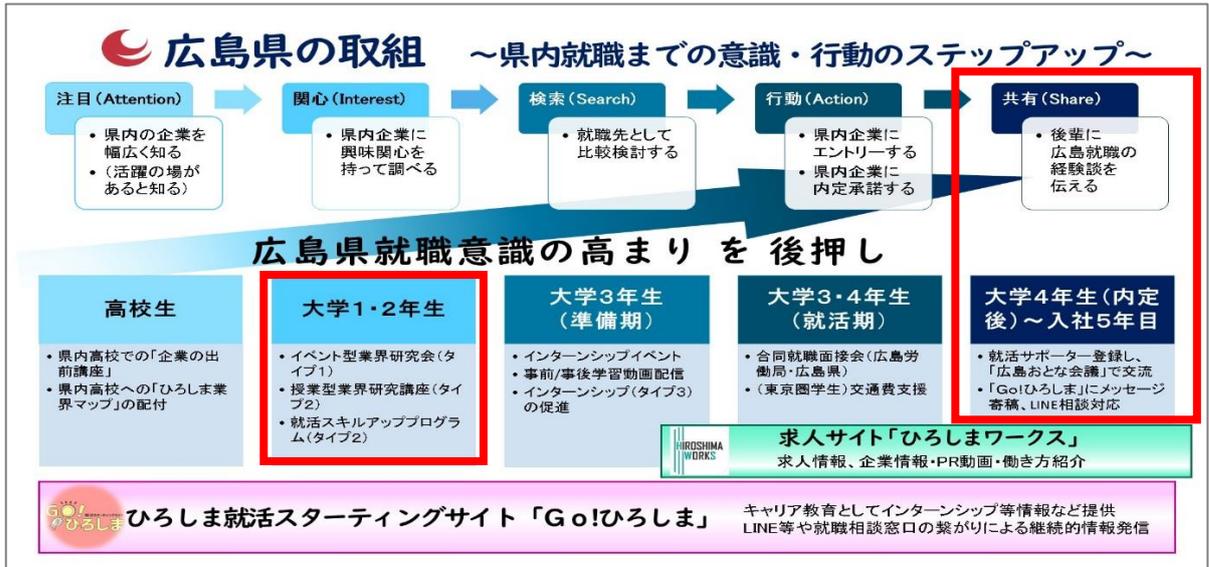


広島で働き・暮らす魅力を伝える ひろしま就活サポーター等の 「大学生等県内就職促進事業」の取組について

1 要旨・目的

県内企業入社5年目までの若手社員を「ひろしま就活サポーター」に任命し、広島就活や働き方、広島暮らし等の経験を＜共有 (Share)＞してもらうことにより、学生の県内就職意識を高める。



2 現状・背景

- コロナ禍の行動制限のある時期に学生生活を送った学生は、先輩・後輩との繋がりが弱く、コミュニケーションや経験不足に不安を感じているため、若手社員の話を知りたいというニーズが高い。
- 令和5年度に8社10名を任命して取組を開始し、交流会の参加や、サイト及びSNSで就活経験や広島の魅力の情報発信を行った。

3 概要

(1) 「ひろしま就活サポーター」の活動

ア 就活サポーター同士の意見交換等を、知事同席の座談会として次のとおり実施し、オンラインにより学生に対して配信する。

日時: 令和6年7月19日(金) 11時00分から12時00分
タイトル: 若手社会人の“ココだけのハナシ”座談会
内容: 就活サポーター10名が参加し、広島での仕事・暮らしについて、学生に伝えたい魅力や知事に訴えたい課題点など、率直な思いを意見交換。

イ 「大学生と広島で働く社会人が対等な立場で“おとな同士”の本音トークをすることができる」をコンセプトとした交流会「広島おとな会議」(5回程度)に登壇し、就活の悩みや暮らしについて経験を伝え、大学生と意見交換や、相談に応じる。

ウ サポーターの出身大学等で実施する県主催の業界研究イベント(県内では17校29回、県外では10回程度)に登壇し、自身の就職活動や広島企業を選んだ理由等を後輩に伝える。

(直近のサポーター参加回)
令和6年7月25日(木)開催 福山大学工学部の授業内でのひろしま業界研究講座

エ 就活サポーターの就職活動や、広島での仕事や暮らしの経験談を、県の就活スターティングサイト「Go!ひろしま」に先輩の声として掲載し、LINE等のSNSで拡散する。

○就活スターティングサイト「Go!ひろしま」／先輩の声を聞きたい
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-ui/j/hiroshima-interview.html>

○LINE等のSNS
 ・LINE公式アカウント【県公式】就活応援Go!ひろしま (@541uni.jw)
 ・Instagramアカウント【広島県公式】就活サイト「Go!ひろしま」 (@gohiroshima_starting)

(2) 就活サポーター就任者

- 令和6年度は県内企業から推薦を受け付け、広島への愛着を持って働き、暮らしている様子を、学生に発信していただける、入社5年目までの20歳台の社員を任命する。
 (令和6年6月14日現在：任命者数12社13名)
- 任期は1年間とし、就活サポーターが入社5年目・30歳になるまで更新できるものとする。
- 県からの謝金の対応は行わず、所属企業のリクルーター（採用担当者）活動の一環として、業務扱いで対応いただくこととする。

(3) メインターゲットとなる学生

広島就職を目指す、又は県外と広島就職で悩む、就活準備期の大学3年生

(4) 今後の対応

引き続き、県内企業から推薦を受け付ける。

○令和6年度「ひろしま就活サポーター」公募
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/work2/koubo-syukatsusupporter.html>

4 予算

若年者就職による社会減対策事業（単県）	51,520千円
うち、就活サポーター関連（インタビュー費用）	3,000千円

5 事業効果

《KPI》「20～24歳」の「就職」を理由とした転出超過数

令和5年度目標値1,940人：実績値2,483人（前年比+119人）（目標値比△543人）

